

田川地区の県立高校再編整備計画（骨子）に係る地域説明会
鶴岡市会場 記録概要

- 1 日 時 平成 25 年 3 月 25 日（月） 19：00～20：30
- 2 場 所 鶴岡市中央公民館 市民ホール
- 3 出席者 地域の方々 53 名
県教育委員会 教育次長、高校改革推進室長、高校改革推進室室長補佐
高校改革専門員、高校改革主査 3 名

4 内 容 高校改革推進室長から計画骨子を説明後、質疑応答

5 質疑応答概要

（質問・意見）

- 鶴岡北高校は平成 25 年から 1 学年当たり 4 学級となるが、4 学級のままで男子生徒を受け入れるということか。
- 共学化には様々な課題があると思うが、特に施設面では、学級減で生じた空き教室やグラウンドの利用の仕方や男子トイレの問題などをどう考えているのか。部活動で、野球やサッカーができる施設が近辺に見つからない。

（県教育委員会）

- 4 学級のまま男子生徒の受入れを進める。
- 男子トイレは、既にあるので、使用できる。部活動については、平成 25～26 年度の 2 年間でどういった部活動が、今ある施設・設備でできるか検討していく。平成 26 年 6 月～7 月頃には学校説明会で中学生、保護者に公表できるようにする。

（質問・意見）

- 昨日、庄内農業高校の吹奏楽部の発表会で、鶴岡中央高校と庄内総合高校の生徒による応援があった。部活動においても学校の枠を越えて、いろいろな協力があるものだと思った。
- 先日、三川町で NPO 法人「農家のこせがれネットワーク」主催の地域交流会があった。趣旨は、農家の子どもは農家に帰れるようにすることと、小学生には農業が（職業として）一番の志望になるように応援したいとのことだった。
- 県教育委員会も、食と農、命の大切さといった点で、1 次産業の魅力を伝えてもらいたい。生徒数が減ることを待って再編整備するのではなく、農業高校の魅力づくりにも力を入れて欲しい。
- 6 次産業化は農工商、情報全ての能力を持つ人が必要だ。是非、学科選びにおいて、普通科を中心に勧めるのではなく、1 次産業の魅力を声を大にして教育して欲しい。

（県教育委員会）

- 小規模校では、部員数が少なくなっている部活動もあり、このように他校の生徒とともに活動する取組みは、新たな魅力を発見したりするなど、人間性を育む上で役立っていると感じたところである。
- 1 次産業の学科は志願者数が少ないという現状はあるが、高校入学後に農業の楽しさや必要性について感じ、大学等に進学する生徒もいる。
- 先日、農業高校の校長と話をする機会があった。その中で、素晴らしい同窓生の話聞くことはもちろんだが、実際にその同窓生を訪問して、実践について、直接指導を受ける機会を設けるなど、農業教育の充実が必要ではないかとのことであった。
- 農業教育の必要性は感じている。農業の専門性は大切にしながらも、魅力づくりのために、単に生産だけでなく、加工したり、食品を開発したり、商業を学ぶ生徒とコラボレーションしたりといった活動も今後は必要だと思う。自分の専門を核にしながらも、6 次産業化の素養をもった生徒を育てたい。水産も含めて連携の仕方を考えてい

きたい。

(質問・意見)

- 県立高校の再編整備計画（骨子）の中で、通信制のところに、特別支援教育の充実とある。具体的な案について知りたい。

(県教育委員会)

- 特別支援教育の充実については、通信制だけでなく、全ての学校、学科で支援が必要だと認識している。
- 各校では特別支援についての検討委員会を校内で立ち上げ、研修等にも取り組んでいる。具体的な支援の内容については今後の検討だが、少なくとも各学校の生徒の実態を踏まえて、取り組んでいく。

(質問・意見)

- 多様な子どもたちの中には、不登校を経験した生徒や「学び直し」を必要とする生徒もいる。特に、小規模校で、このような生徒を受け入れてもらい、再出発のきっかけにしているという現実がある。
- 夜間定時制を昼間定時制にして、通信制を併設するということだが、このような子どもたちの受入れは定時制・通信制が担うことになると思う。再編整備の過程で、受入れに空白が生じないように配慮して欲しい。
- キャンパス制と校舎制の違いは何か。キャンパス制は教員が移動し、校舎制は生徒が移動すると理解したがどうか。

(県教育委員会)

- 不登校や「学び直し」の実態も踏まえながら、再編整備の時期についても十分検討して、受入れに空白期間が生じないようにする。
- キャンパス制は将来の統合を視野に、当該校が可能な範囲で連携・交流を進めていく制度である。校舎制については、複数の学校を統合した上で、移設が困難な既存の実習施設も活用していくことである。実習の際には、生徒がバス等を使って、移動し学ぶということになる。

以 上